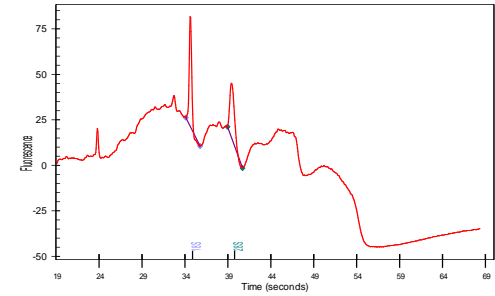
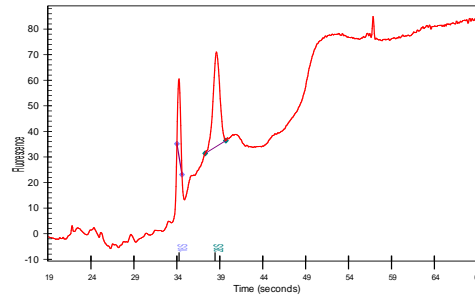
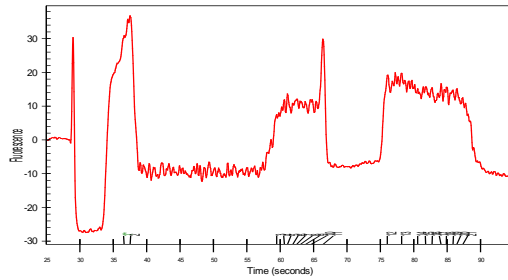


D4 ; ベースラインがデコボコしたり安定しない場合



装置設置環境について

Check 1 装置の設置環境をご確認ください

周囲温度：5～31℃；

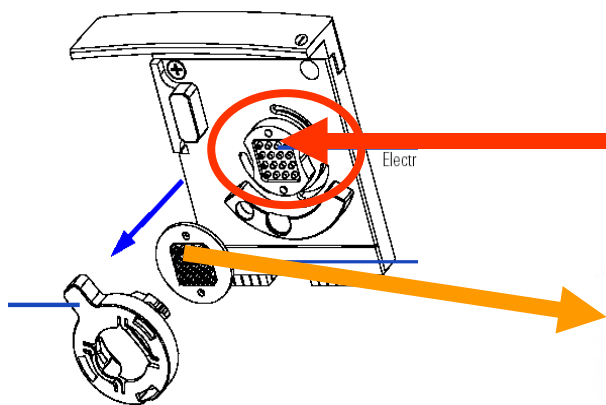
ただし試薬は室温23℃以上での調整を推奨します。

試薬が冷たいとgelの粘性が高いため チップに適切な圧力で充填されないためです。

相対湿度：60%未満（室温5～31℃の条件下において）。ただし、結露しないこと。

直射日光やエアコンの風が直接当る場所への設置は避けてください。

Check2 電極について



(1) 電極カートリッジのピン電極接合部位（左図の赤線 囲み）に汚れなどが無いことを確認ください。

(2) 16ピン電極を超音波洗浄などでクリーニングください。

• サンプルについて

Check 4 サンプルがスペック以上の高濃度である場合やGenomic DNAなどの高分子が入っている場合、希釈してください

高分子DNAが高濃度でサンプルに混入していると、流路が詰り適切な電流が流れません。

• ゲルダイミックス作成について

Check 5 ゲルダイミックスの色素濃度が濃すぎませんか？

ゲルを分注する際に、正確な量が取れていないと、ゲルダイミックスの色素濃度が変動します。バイオアナライザでは、色素濃度が泳動速度に多大な響を及ぼします。RNAキットのようにゲルを分注する場合、ゲルは粘性の高い液体であるため、インバースピペッティング（ピペットの第二ストップまで押して液を吸い、液を吐き出す際は第一ストップで止める方法です）で分注していただくことをお勧めいたします。

Check 6 ゲルダイミックス作製時のフィルター遠心条件があっているか確認ください
指定の速度は、キットごとに違います。指定の速度を守ってください。

• プライミングステーションについて

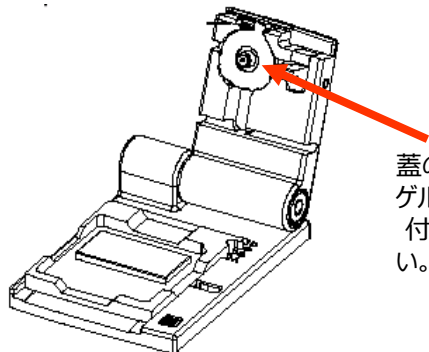
Check 7 チッププライミングステーションのストッパー位置（上・中・下段）がずれていないか確認ください

ストッパー位置はキットごとに違います。それぞれ適切な圧になるよう設定されているため、プロトコルを守ってください。

Check 8 チッププライミングステーションによるゲルダイミックス充填時間をご確認ください
充填時間は30秒あるいは1分（キットごとに違います。）です。この時間は厳守いただく必要があります。

Check 9 チッププライミングステーションの加圧部に汚れがあったり、詰まりがないか確認ください

ゲルが付着して詰まっていることがあります。適切な圧力が得られない場合、ゲルダイミックスが均一な状態で流路に入らず、泳動遅延を起こす可能性があります。



蓋の裏のシリコンガスケットにゲルやほこりなどが付着している場合、プライミングステーションメンテナンスガイドに従い、メンテナンスしてください。

Check 10 チッププライミングステーションのシリンジがメタルクリップにきっちり入っていることを確認ください。



クリップとシリンジの間に隙間が開いている
悪い例

シリンジがメタルクリップにきっちり嵌っていることを確認ください。

良い例



- **ゲルダイミックスをチップにアプライする際**

Check 11 RNA6000 Nano, Pico kitの場合のみ) 1チップにつき1本のgel-dyeミックスを65ul作製しますが、1チップ調製した後の残りのgel-dyeミックスは 次のチップに使わないでください。

- **Vortex Mixer 使用時**

Check 12

サンプルをピペットチップでウェルに入れる際、淵に触れないようにする

Check 13

-ボルテックスの速度をPicoキット指定の場所に合わせる



**Picoの
目盛りに合わせ**

Check 10

IKA Vortexアダプターがゴム製の場合、ゴムの部位に亀裂がないですか？

アダプター部位がゴムで目撃傷みがある場合、
5022-2190 I K A社製Vortex ミキサアダプタ
をご購入いただくことをお勧めいたします



Check 11

Vortexの後に確認ください



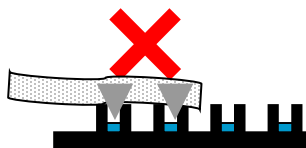
ボルテックス後に、ウェル周辺が濡れていないかチェックしてください。

横から見た図



このウェルの上面淵
に液が付着していないことを
目視で確認してください

-濡れてしまった場合、キムワイプで水分を取ってください。その際、ウェル全体に圧力をかけないようにしてください。



Check14 アッセイ名について

スタート前に正しいアッセイファイルが選択されていることを確認ください

